**人材紹介会社を経由した医師採用の課題**

**～早期退職者の傾向について～**

渡邊 光司[1)]　　美原 玄[2)]　　美原 盤[3)]

1)公益財団法人脳血管研究所 法人本部 企画室 室長

2)公益財団法人脳血管研究所 法人本部 本部長

3)公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 院長

[はじめに]医師の新臨床研修制度の影響により多くの民間病院では大学医局などから医師の確保が難しくなり、医師確保のために人材紹介会社(会社)が利用されている。当院でも会社を利用し多くの医師を採用することできたが、早期退職者も少なくなく病院運営にとって大きな課題であった。

[対象・方法]2016 年 4 月から 2022 年 4 月まで会社経由で入職した医師 10 名のうち、早期退職した 5 名を対象に、その特徴につき継続勤務者と比較、検討した。

[結果]早期退職者と勤務継続者において、転職回数(医局派遣を除く)、前職在籍年数には差がなかった。早期退職者の特徴は、初回利用の会社からの紹介、遠方からの転居、規模の異なる総合病院からの転職、医師 1 名の診療科への配置であった。

なお、最終面接に至ったが採用しなかった 7 名の特徴は、転職回数が多い(医局派遣施設は除く)、前職在籍期間が短い、面接時の対応が不適切などであった。